

新「久喜市」誕生の軌跡

～久喜市・菖蒲町・栗橋町・鷲宮町合併の記録～



久喜市

はじめに



平成 22 年 3 月 23 日、久喜市、菖蒲町、栗橋町及び鷺宮町の合併が実現し、約 15 万 7 千人の人口を有する新「久喜市」が誕生いたしました。

1 市 3 町は、行政、経済及び文化など、様々な分野において深いつながりを持つとともに、日常生活圏が一体化する中で、相互に協力しながら、それぞれの地域特性を生かし発展してまいりました。

一方、近年の地方自治体を取り巻く環境は大きな転換期を迎えており、少子・高齢化による急激な人口構造の変化など、様々な要因に伴う行財政課題の解決が求められています。また、「地域主権」という流れの中で、地域の創造力と創意工夫によって、自らの地域のことは自らの意志で決めるという姿勢を基本とした自治体運営を確立していくことが求められています。

こうした中で、1 市 3 町は、高度化、多様化する住民ニーズに的確に対応し、将来にわたって地域住民が安心して幸せに暮らせる地域社会を実現するためには、市町村合併は避けて通れない課題であるとの共通認識から、平成 20 年 4 月 1 日に、「久喜市・菖蒲町・栗橋町・鷺宮町合併協議会」を設置し、合併についての検討を熱心に行ってまいりました。

この間、2 年という短期間ではございましたが、様々な課題を乗り越え、平成 22 年 3 月 23 日に新市誕生を迎えることができました。

本書は、これら合併に至るまでの背景や経緯についてとりまとめたものであり、本書を手にする皆様にとりましても、何かのご参考となれば幸いに存じます。

今後におきましても、1 市 3 町それぞれの伝統や歴史、文化を大切にしながら、4 地域の特性を生かした一体的なまちづくりを進めるとともに、「新市基本計画」の将来像であります「豊かな未来を創造する個性輝く文化田園都市」の実現に取り組む決意でございます。

結びに、この度の合併に際し、深いご理解とご尽力を賜りました市民の皆様をはじめ、関係各位に感謝申し上げますとともに、久喜市の発展のため、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

平成 23 年 3 月

久喜市長 田中暄二



合併協議会（平成20年5月～平成22年1月）



住民説明会（平成21年3月）



合併協定調印式（平成21年5月28日）



埼玉県知事へ合併申請（平成21年7月22日）



久喜市閉市記念式典(平成22年3月14日)



菖蒲町閉町記念式典(平成22年3月7日)



栗橋町閉町記念式典(平成22年3月14日)



鷺宮町閉町記念式典(平成22年3月7日)



久喜市役所開庁式（平成 22 年 3 月 23 日）



菖蒲総合支所開庁式
（平成 22 年 3 月 23 日）



栗橋総合支所開庁式
（平成 22 年 3 月 23 日）



鷲宮総合支所開庁式
（平成 22 年 3 月 23 日）



合併記念式典前夜祭（平成 22 年 11 月 6 日）



久喜市合併記念式典 第1部 (平成22年11月7日)



久喜市合併記念式典 第2部 (平成22年11月7日)



合併記念キャンドルナイト
(平成22年11月7日)

久喜市合併記念絵画コンクール
金賞作品



「こんな公園であそびたいな」
菖蒲小学校 1年 新井咲姫さん



「楽しい未来」
久喜東小学校 3年 雨森康一さん



「未来都市 久喜」
砂原小学校 6年 山口翔馬さん



「未来がこんなだったらな」
鷺宮中学校 1年 伊藤菜々美さん